

令和 5年度予算見積調書

課室名：疾病対策課
 担当名：がん対策担当
 内線：3599

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S189	小児・AYA世代の終末期がん患者の医療体制整備事業			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	がん医療体制整備費		
事業期間	令和5年度～ 令和7年度	根拠 法令	がん対策基本法、がん診療連携拠点病院等の整備に関する指 針			針路 分野施策	03 0303	介護・医療体制の充実 地域医療体制の充実	SDGsゴール 3 SDGsターゲット 3-4	
1 事業概要 小児・AYA世代の終末期がん患者が希望する場所で最期を迎えることができるよう、訪問診療を担う医療従事者等の理解を促進し、地域の医療体制を整備する。 ア 小児・AYA世代の終末期医療理解促進事業 5,500千円 イ 地域の医療従事者に対する実技研修事業 2,000千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 小児・AYA世代の終末期医療理解促進事業 5,500千円 都道府県がん診療連携拠点病院が実施する小児・AYA世代のがん患者の特徴を踏まえた理解促進事業に対して補助を行う。 イ 地域の医療従事者に対する実技研修事業 2,000千円 地域がん診療連携拠点病院等が実施する、実技研修の実施及び地域連携体制の構築に対して補助を行う。 (2) 事業計画 ア 小児・AYA世代の終末期医療理解促進事業 (ア) 訪問診療を担う医療従事者及び市町村職員を対象とした、専門医・臨床心理士等によるオンライン研修(研修教材の作成を含む)を実施する。 (イ) 拠点病院間ネットワーク組織を構築する。 (ウ) 若年がん患者向けホームページ(県立がんセンターホームページ内)の整備 イ 地域の医療従事者に対する実技研修事業 (ア) 研修対象 地域の医療従事者(在宅医、訪問看護師等) (イ) 研修内容 疼痛管理等を実技研修を実施するとともに、医療従事者の連携体制を構築する。 (3) 事業効果 小児・AYA世代の終末期がん患者が希望する場所で最期を迎えることができる地域の医療体制を整備する。						
2 事業主体及び負担区分 ア、イ 感染症予防事業費等国庫補助金 (国1/2・県1/2)事業者0										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		国庫支出金								
決定額	7,500	3,750						3,750	7,500	
前年額	0							0		

事業内訳書

事業名	小児・AYA世代の終末期がん患者の医療体制整備事業		
単位事業名	小児・AYA世代の終末期医療理解促進事業	予算額	5,500千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	5,500	5,500	都道府県がん診療連携拠点病院への補助金 1病院
合計	5,500	5,500	

単位事業名	地域の医療従事者に対する実技研修事業	予算額	2,000千円
-------	--------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	2,000	2,000	がん診療連携拠点病院への補助金 2病院
合計	2,000	2,000	